

高齢者運転免許自主返納支援事業の申請状況について

1. 制度の概要

本市では、高齢者の運転免許証の自主返納の促進を図るために、返納者に対して移動支援を行う事業を進めている。

三次市高齢者運転免許自主返納支援事業の概要 (運転免許証を自主的に返納した 65 歳以上の方の支援制度)

○支援の対象となるのは、次の 2 つに当てはまる方

- ▼ 運転免許証返納時に市内に住民登録をしている 65 歳以上の方
- ▼ 有効期間内の運転免許証を警察に自主返納した方（運転免許証返納後 3 カ月以内に申請が必要）

○支援内容（次のいずれか 1 つを選択）

- ①三次市民バス等の無料利用者証（申請年度から 2 カ年度有効）

【対象になるもの】

- ・三次市民バス（君田町・布野町・作木町・吉舎町・三和町・甲奴町）
- ・ふれあいタクシーみらさか
- ・公共交通空白地有償運送「さくぎニコニコ便」

※市民バス甲奴町線・ふれあいタクシーみらさか・公共交通空白地有償運送「さくぎニコニコ便」については、別途事前に運行事業者への利用申請が必要。

- ②2 万円相当の広島県交通系 IC カード「パスピー」

- ③2 万円相当の市内タクシー利用助成券（申請年度から 3 カ年度有効）

※平成 29 年 4 月より、支援内容が変更している

○申請上の注意

- ・支援は 1 回限り

2. 制度の申請者数

当該制度の申請者数は、平成28年度末現在で523人であり、毎年増加する傾向にある。支援内容では、タクシー利用助成券の希望者が最も多く、全体の76%を占める。

表 申請者数

	申請総数	男女別	支援内容別
平成25年度 ※6/3受付開始	84人	男：50人 女：34人	タクシー：70人 パスピー：14人
平成26年度	123人	男：76人 女：47人	タクシー：96人 パスピー：25人 回数券：2人
平成27年度	149人	男：90人 女：59人	タクシー：113人 パスピー：35人 回数券：1人
平成28年度	167人	男：95人 女：72人	タクシー：119人 パスピー：48人
計	523人	男：311人 女：212人	タクシー：398人 パスピー：122人 回数券：3人

3. H28年度アンケート調査について

当事業の申請者に対して、交通実態やニーズ把握を目的とするアンケート調査を実施している。平成25年度～平成27年6月末の申請者は、郵送による配布・回収によりアンケート調査を依頼しており、また平成27年7月以降は、申請時にアンケート調査票を配布し、記入を依頼している。

次頁より、平成28年度のアンケート調査結果について、概要を示す。

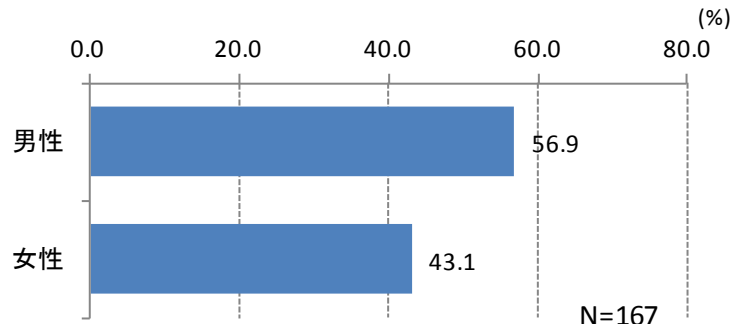
- | |
|-----------------------|
| ○平成28年度アンケート回答件数 167件 |
| ○回収率：100% |

(1) 回答者について

- 回答者の性別では男性が約 6 割と、女性よりも多い。
- 年齢では 80～84 歳、85～89 歳が最も多く、あわせて約半数を占める。
- 家族構成では「夫婦のみ」が最も多く、約 4 割を占めており、次いで「親子で同居」が約 3 割となっている。

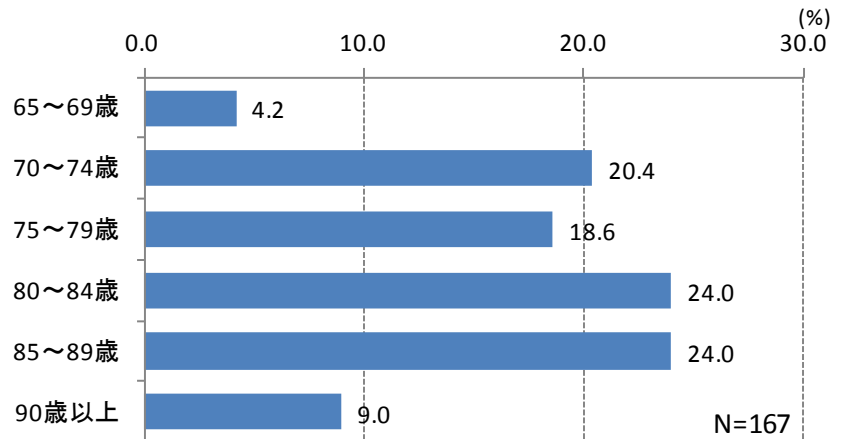
【性別】

	件数	割合(%)
男性	95	56.9
女性	72	43.1
合計	167	-



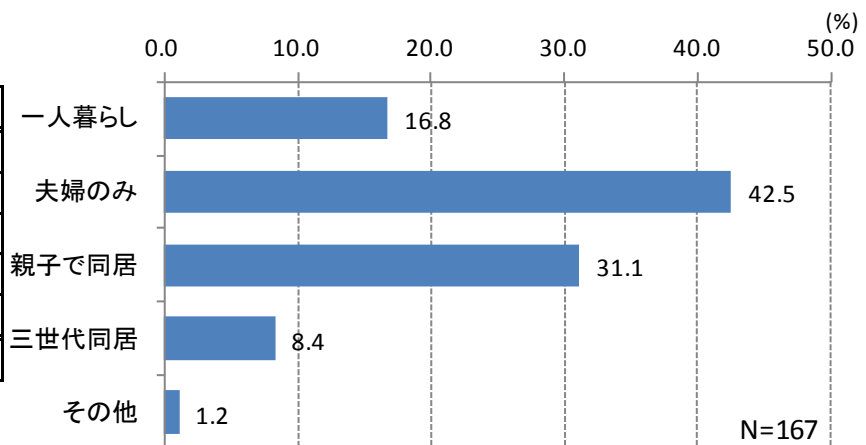
【年齢】

	件数	割合(%)
65～69歳	7	4.2
70～74歳	34	20.4
75～79歳	31	18.6
80～84歳	40	24.0
85～89歳	40	24.0
90歳以上	15	9.0
不明・無回答	0	-
合計	167	-



【家族構成】

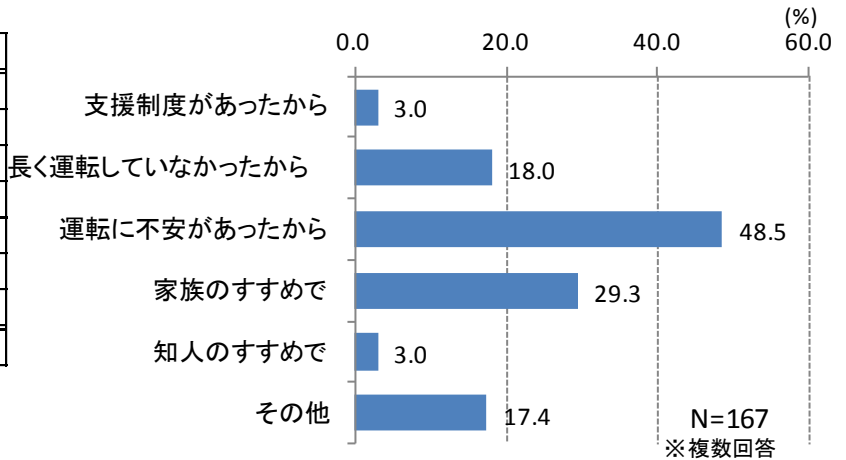
	件数	割合(%)
一人暮らし	28	16.8
夫婦のみ	71	42.5
親子で同居	52	31.1
三世代同居	14	8.4
その他	2	1.2
合計	167	-



(2) 運転免許を自主返納した動機 ※複数回答

● 「運転に不安があったから」が最も多く約半数を占める。また、「支援制度があったから」は3%。

	件数	割合(%)
支援制度があったから	5	3.0
長く運転していなかったから	30	18.0
運転に不安があったから	81	48.5
家族のすすめで	49	29.3
知人のすすめで	5	3.0
その他	29	17.4
不明・無回答	0	-
合計	167	-



【性別×返納動機(※複数回答)】

● 男女ともに、「運転に不安があったから」が最も多い。

	支援制度があったから	長く運転していなかったから	運転に不安があったから	家族のすすめで	知人のすすめで	その他	合計	回答者数(人)
男性	2%	16%	52%	33%	3%	14%	100%	95
女性	4%	21%	44%	25%	3%	22%	100%	72

※不明・無回答を除く

【年齢×返納動機(※複数回答)】

● 65歳以上89歳以下では「運転に不安があったから」が最も多くなっている。
● 90歳以上では、「家族のすすめで」が最も多い。

	支援制度があったから	長く運転していなかったから	運転に不安があったから	家族のすすめで	知人のすすめで	その他	合計	回答者数(人)
65～79歳	4%	28%	47%	22%	4%	15%	100%	72
80～89歳	1%	9%	55%	35%	3%	18%	100%	80
90歳以上	7%	20%	20%	33%	0%	27%	100%	15

※不明・無回答を除く

【家族形態×返納動機(※複数回答)】

● いずれの家族形態(その他除く)でも、「運転に不安があったから」が最も多くなっている。

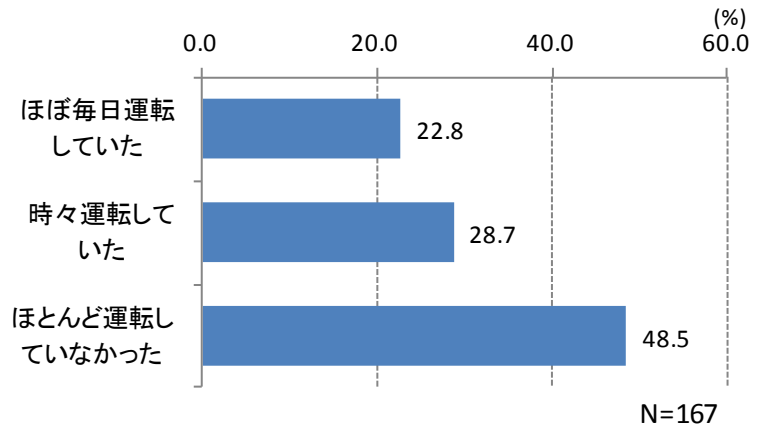
	支援制度があったから	長く運転していなかったから	運転に不安があったから	家族のすすめで	知人のすすめで	その他	合計	回答者数(人)
一人暮らし	0%	18%	54%	18%	11%	21%	100%	28
夫婦のみ	6%	15%	48%	35%	1%	14%	100%	71
親子で同居	2%	25%	46%	31%	2%	13%	100%	52
三世代同居	0%	7%	57%	14%	0%	36%	100%	14
その他	0%	0%	0%	50%	0%	50%	100%	2

※不明・無回答を除く

(3) 運転免許自主返納前の自動車の運転

● 「ほぼ毎日運転していた」が約 2 割, 「時々運転していた」が約 3 割となっている。

	件数	割合(%)
ほぼ毎日運転していた	38	22.8
時々運転していた	48	28.7
ほとんど運転していなかった	81	48.5
不明・無回答	0	-
合計	167	-



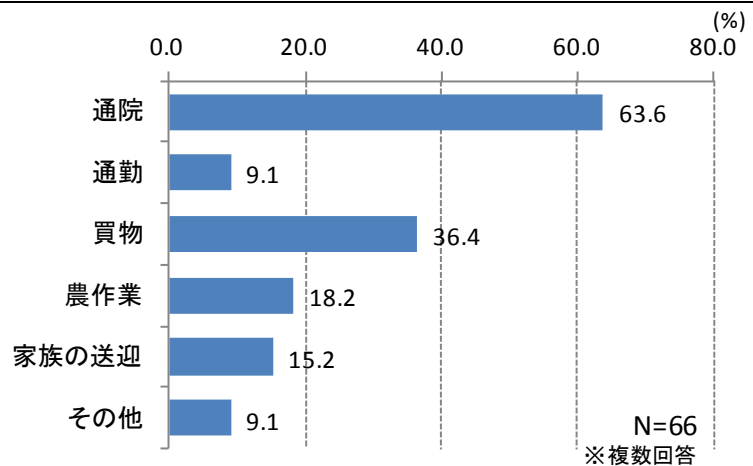
※「ほぼ毎日運転していた」または「時々運転していた」を選択された方のみ

【運転していた目的(通院, 通勤, 買物, 農作業, 家族の送迎, その他)】※複数回答

● 「通院」目的での運転が最も多く, 約 6 割を占める。

	件数	割合(%)
通院	42	63.6
通勤	6	9.1
買物	24	36.4
農作業	12	18.2
家族の送迎	10	15.2
その他	6	9.1
不明・無回答	20	-
合計	86	-

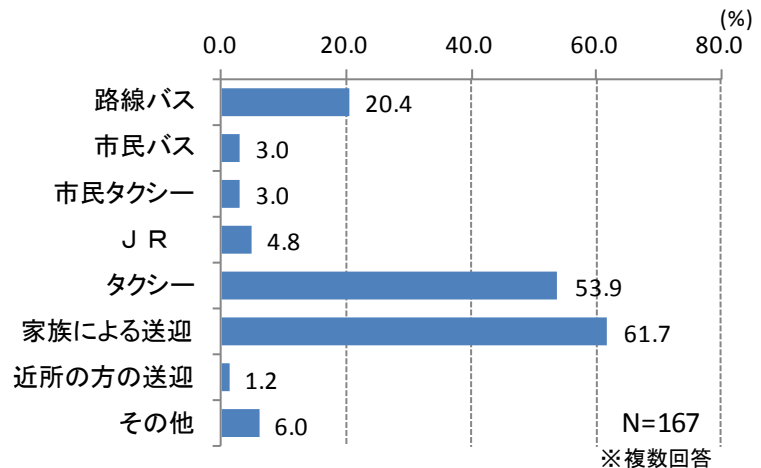
※割合には不明・無回答を除く



(4) 運転免許返納後に、主に利用する交通手段 ※複数回答

● 「家族による送迎」が最も多く約 6 割, 次いで「タクシー」が約 5 割を占める。

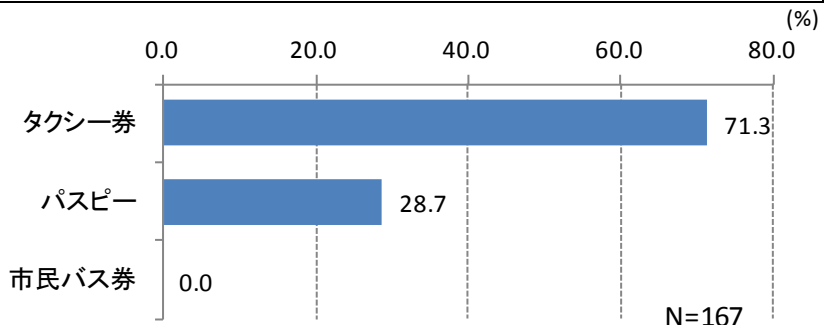
	件数	割合(%)
路線バス	34	20.4
市民バス	5	3.0
市民タクシー	5	3.0
JR	8	4.8
タクシー	90	53.9
家族による送迎	103	61.7
近所の方の送迎	2	1.2
その他	10	6.0
不明・無回答	0	-
合計	167	-



(5) 支援内容

- 支援内容としては「タクシー券」が最も多く、約7割となっている。
- 年齢が上がるほど、「タクシー券」を選択する割合が高まる傾向がある。

	件数	割合(%)
タクシー券	119	71.3
パスピー	48	28.7
市民バス券	0	0.0
合計	167	-



【年齢×支援内容】

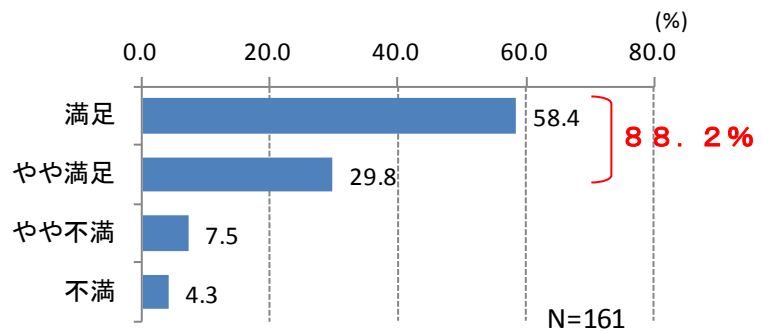
	タクシー券	パスピー	市民バス券	合計	回答者数(人)
65～79歳	63%	38%	0%	100%	72
80～89歳	75%	25%	0%	100%	80
90歳以上	93%	7%	0%	100%	15

※不明・無回答を除く

(6) 支援制度の満足度

- 「満足」、「やや満足」を合わせると約9割となり、多くの方が満足を感じている。

	件数	割合(%)
満足	94	58.4
やや満足	48	29.8
やや不満	12	7.5
不満	7	4.3
不明・無回答	6	-
合計	167	-



※割合には不明・無回答を除く

【支援内容×満足度】

- タクシー券、パスピー希望者の満足度は、どちらも同様に高い。

	満足	やや満足	やや不満	不満	合計	回答者数(人)
タクシー券	60%	27%	8%	5%	100%	113
パスピー	54%	38%	6%	2%	100%	48
市民バス券	-	-	-	-	-	0

※不明・無回答を除く

○主な不満の内容

- ・金額に不満
- ・金額・本人（限定）使用・有効期限があることに不満
- ・継続した支援でないことに不満
- ・JRの回数券や介護補助具といった選択肢が多ければよい